

2023 年度 大学コンソーシアムひょうご神戸 単位互換制度マニュアル（学生用）

I. 単位互換制度とは

単位互換制度とは、単位互換協定に加盟している大学・短期大学に所属する学生が、他の加盟大学・短期大学が開放する科目を履修でき、取得した単位が所属する大学・短期大学(以下「所属校」という。)の単位として認定される制度です。この制度は、原則、大学に在学する1年生の夏季休業以降を対象としますが、短期大学は1年生前期から対象としています。

年間で履修できる科目数や取得できる単位数は、各自の所属校によって取り扱いが異なりますので、事前に所属校で確認してください。

なお、受講料は無料ですが、受講科目によっては、所定の実習費や材料費等が必要になる場合があります。

【非対面形態の開放科目を履修するうえでの留意点】

2023 年度は、オンライン型やオンデマンド型など、非対面形態での開放科目を提供しますが、履修に必要な ICT 環境(受信端末や Wi-Fi 等)は履修者自身で整えることを前提としています。

履修にあたっては、履修前に必ず以下の点を確認するようにしてください。

- ・自身の ICT 環境に不安がある場合は、所属校を通じて科目開放校に履修に必要な ICT 環境を確認する。
- ・自身で ICT 環境を整えられない場合は、所属校が有する通信設備(コンピューター室等)を利用できるか確認する。

II. 履修手続について

1. 申込期間

単位互換科目は、履修登録期間(3月下旬から4月上旬ごろ)に、前期分後期分取りまとめて履修申込期間を設けています。なお、科目開放校の都合により、夏期・後期科目の募集を追加で行う場合もあります。

2. 申込手続き

所属校で出願受付を行います。なお、所属校ごとに申込期間が異なりますので、詳細については必ず所属校にご確認ください。また、卒業年次生の履修について、卒業要件単位を満たすための履修は認めません。

- ・1次募集(前期申込):3月24日～4月6日(全科目対象※1)
- ・2次募集:6月1日～7月7日(夏季集中講義・後期・秋学期開講科目対象)
- ・3次募集:8～9月頃(後期・秋学期開講科目対象)

※2次募集の神戸大学 臨海実習Ⅱは受付は申込締め切りが早くなりますので、ご注意ください。

(6月30日迄)

- ①申込期間内に、履修申込書に必要事項を記入し、所属校担当窓口に提出してください。履修申込書は1科目につき1枚提出とします。提出の際は顔写真が鮮明に写った学生証のコピーを添付してください。なお、申込書は大学コンソーシアムひょうご神戸 HP よりダウンロードできます。

<https://www.consortium-hyogo.jp/compatible/>

※履修許可後の受講辞退は原則認めません。履修計画をしっかりと立てて申し込みを行ってください。

②履修の可否について、申し込みから約 2～3 週間後に所属校を通じて通知します。科目開放校に直接問い合わせをしないようにしてください。

通年科目または前期科目の場合、申し込みして履修許可通知があるまでに多くの科目で授業が開始されます。これらの科目に申し込みした場合は、履修可否通知があるまでその申込科目を仮受講してください。なお、履修が許可されるまでの期間は、科目開放校での講義を受講する際の注意や試験の実施方法等の案内などの問い合わせは所属校を通じて行います。問い合わせがある場合は、まず所属校の担当窓口ご連絡してください。

ただし、科目開放校の施設などの諸条件から、申込者が授業定員を超えた場合、履修不可となる場合があります。

Ⅲ.履修について

連絡について

履修・授業・試験・成績等に関する連絡は所属校を通じて行いますが、履修を許可された後については、科目開放校の担当窓口の指示に従ってください。

また、緊急時の場合は科目開放校から直接連絡することがあります。

1. 施設利用について

履修生の身分は、科目開放校発行の身分証もしくは所属校の学生証で証明するものとします。

履修期間中、科目開放校での図書館や食堂等の厚生施設を、科目開放校発行の身分証もしくは所属校の学生証の提示により利用することができます。ただし、使用できる施設は科目開放校の定めるところとします。

2. 休講・補講について

休講や補講、その他授業に関する伝達事項が発生した場合は科目開放校から所属校へ連絡をしますので所属校からの連絡に従ってください。また、災害など急を要する場合の連絡については、科目開放校のホームページを確認の上、直接連絡をしても構いません。

3. 公欠(公休)について

公欠(公休)等の出欠の取り扱いは、科目開放校の規定を適用します。

4. 試験について

定期試験は原則、授業と同一曜日・時限で実施されます。

なお、定期試験時間割は科目開放校から所属校へ通知されますので、所属校へ確認するようにしてください。定期試験は所属校の試験を優先させ、開放科目と重複が生じた場合は所属校窓口に相談してください。追試験・再試験については、科目開放校の実施基準を適用します。試験終了後、「受講者事後アンケート」に必ず回答してください。

5. 成績通知について

成績通知は所属校より行われます。単位の認定については、科目開放校から通知された成績を所属校の規定に基づき、認定を行います。

成績評価に関する問い合わせについては、科目開放校に直接問い合わせはせず、所属校の担当窓口へ行ってください。

以上